



# Les Feuilles Bleues

*The Only Special Blended Teas  
in The World*

*Harmonie*  
**2022**

**Tea Blender  
Shuntarou Kumazaki**

## Harmonie 2022

和音、調和を意味するフランス語である Harmonie (ハーモニー)。クラシックのオーケストラのように複数の個性が違う楽器が奏でる、美しいハーモニーのような味わいと世界を持つ最上級のブレンドティーシリーズです。ティーブレンダー熊崎俊太郎の挑戦として、登場以来、進化し続けている Harmonie は、例年同じコンセプトを踏襲し、製造してきましたが、2022年より新たに時代に合った味わい、その世代に寄り添った美味しさを追求すべく、発売年のミレジメを冠することと致しました。同時代性の意思をそこに込めて今後のブレンドに取り組むことで、美味しさの更なる進化、そして幅広い層の方に共感いただける紅茶であることを目指しています。

### Harmonie が生み出す、紅茶らしい紅茶の表現

Harmonie シリーズのそれぞれのブレンドはティーブレンダー自身の各地で得た記憶や体験から生まれるインスピレーションを元に組み立てられますが、味わいのベースに

あるのは紅茶が本来持っているポテンシャルを最大限引き出した“紅茶らしい紅茶”であることです。特に英国の紅茶文化で育まれた紅茶の味わいを、現地で楽しむのと変わらない美味しさを日本で再現する上で抽出力の優れた日本の水質でかつ日本的な味覚を通して実現することは難しく、紅茶葉だけの調合には限界があるため、副素材もあわせて、複雑な仕掛けを施す必要があります。現地との差異を研究・熟知した上で独自の組み合わせやテクニック、思考によって日本で最適な紅茶の美味しさを導き出しています。ブレンドによって目指す美味しさは実にさまざまです。しかし開発において共通して最も大切にしているのは、より紅茶らしい味わいを表現できるように考えていることです。

Harmonie で作り出される世界では、①欧米で味わっているかのような気持ちを強く感じるような工夫。②茶葉が本来持っている力強い魅力をより違った角度から気づく

ことができるような工夫。③過去から未来の紅茶像を提示  
できるような工夫。などの目的をもってブレンドを構築  
しています。Harmonie が複雑なブレンドであるのは、  
日本の環境において、実は誰でもが簡単に美味しさを再現  
できるようにするためであり、その考えは仕様のこだわり  
にも通じています。

紅茶が本来持っているながら簡単には表現できない魅力、  
味わいに限りなく近づいているという意味で、Harmonie  
は紅茶のあるべき姿、味わいを体感していただける紅茶  
なのです。

### 紅茶の地域性と Harmonie。水、風土、食と紅茶の関係

日本で楽しむ紅茶は世界的にもユニークな独自の存在  
です。和風とは、季節感、繊細な感性や味覚、調和を尊ぶ心、  
といった要素に満ちた概念です。さらには国土の大半で  
「水」の豊かさや上質さを享受することができるという  
大きな特徴があります。

日本で本格的に欧米のスタイルで紅茶を楽しむためには、  
水、レシピ、お茶請けの選定などの少々の工夫が必要と  
なります。例えば、英国などで紅茶を楽しむその味わいに  
感動する方も多いかと思いますが、土地の風土、水、ペー  
リングフードなど、その土地だからこそその美味しさがあり  
ます。私たちはその背景からこれをホームアドバンテージ  
の美味しさと呼びますが、ただ素材だけがあっても、違う  
土地での再現は難しいものです。

フィュー・ブルーのブレンドは、日本の水質で、かつ日本  
的な味覚を通して紅茶本来の美味しさや感動をびたりと  
味わえるように、という意図で開発し、製造しています。  
つまり風味の焦点、ブレンドの軸足が日本にあるのです。  
Harmonie においても、日本の水質で抽出し日本的な味覚を  
通して飲んだ時に、目指す味わいが実現するようそれぞれの  
素材を組み上げているのです。

## Harmonie=調和は、素材で作り上げるバランスの極み

紅茶の魅力をより多角的に捉え、表現・再現するためには紅茶葉の組み合わせだけではブレンドの深掘りが難しいため、Harmonieでは、それぞれの個性を明確化できるようハーブやスパイス、フルーツエッセンスなどの副素材を使い、多くの要素を持った複雑な構成となっています。

さらにフレーバードティーなどで目指すところとは大きく異なり、“紅茶であること”を追求するためにハーブやフレーバーを調味料的に使用する、時には紅茶を引き立てるために、副素材的に中国茶など変わった紅茶葉もハーブなどと同じ観点で調合するといった使い方を行っています。使用する材料の種類が増えることで全体に味が濁ったり、目指すポイントが散漫にならないよう、風味の相関関係を見極め、組み合わせる事で他に類を見ない多くの素材の個性が調和した味わい、かつバランスが破綻しない紅茶、それがHarmonieです。

「ETUDE(エテュード)」と「PAVANE(パヴァーヌ)」はHarmonieシリーズの代表的なブレンドとして創業以来、販売を継続してきたブレンドです。今シーズンも、各ブレンド名に象徴される、まるで音楽のような流れのある紅茶らしい美味しさが完成しました。

どうぞ2022年のHarmonie=調和を極めた味わいをお楽しみください。



[www.feuillesbleues.com](http://www.feuillesbleues.com)

